

蒲生干潟の地形調査56 2020年11月

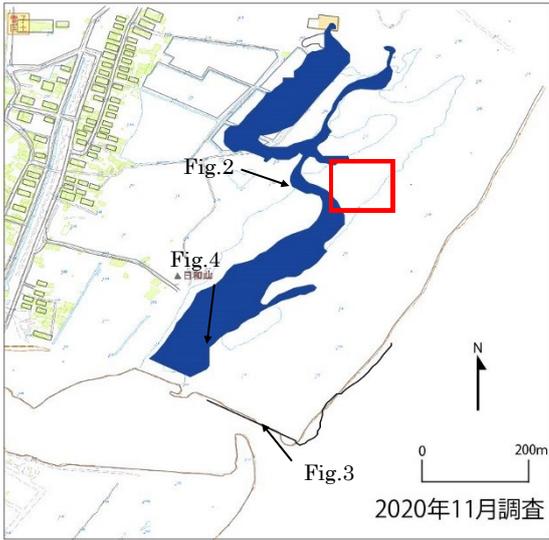


Fig.1 11月のGPS簡易測量結果



Fig.2 潟湖中央部の様子（ドローン撮影）



Fig.3 導流堤東端（東側から撮影）



Fig.4 潟湖南側の様子（ドローン撮影）

調査日 2020年11月10日（火）12:00～14:00 ※満潮時刻12:35（潮位125cm）

Fig.1はGPS簡易測量による11月の汀線である。前回の調査まで見られた潟湖中央東側の水たまり（Fig.1□部分、Fig.2□部分）は見られなかった。しかし、潟湖への流出跡は前回同様確認できた（Fig.2矢印部分）。潟湖最北部は前回に続き、分断せず接続部はヨシが生い茂っていた。河口付近（Fig.4□部分）では左岸砂州は見られない。また、前回までと同様、右岸砂州は大きく張り出している。なお、導流堤工事はほぼ終了していた（Fig.3, Fig.4）。